

バドミントン マナーとルールガイド

参加される皆さんは、進んで管理者の手伝いをする気持ちを持って参加してください。 管理者が指示を出しているときは、話をやめて速やかに指示に従ってください。 1人の勝手な行動が全員に迷惑をかけ、限られた貴重な時間を無駄に費やしてしまいます。

レベル等に関係なく参加者全員が楽しくスポーツを出来るように皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。 不明点等ありましたら気軽に管理者までご連絡ください。

Club Phantom バドミントンのマナー

試合中のコートを平気で横切ったりする方がいますが、これは絶対やめてください。 プレーヤーや本人の怪我の元です。

ゲームの始まりと終わりには、審判・ペアの相手・相手チームに「お願いします」「ありがとうございました」の言葉をかけてください。

自分でミスしたシャトルは当然、落ちたシャトルは率先して拾いましょう。

拾ったシャトルを渡すときは味方同士なら手渡しで、相手チームに返すときはネットの上から返しましょう。ネットの下から、ラケットをホウキの様にして相手コートにシャトルを払うのはマナー違反です。

お互い怪我をしないためにも、ラケットを壊さないためにも、「打って!」「打つ!」「お願い」等、声を掛け合ってプレーしましょう。

中級者以上の方へのお願いですが、初心者・初級者の方と試合をするときは自分が初 心者だった頃を思い出して、心遣いを忘れずにプレーしてください。

特に初心者・初級者の方々はご自身でルールを覚える努力をしてください。

「誰かに聞けばいいや」とか「誰かが教えてくれるだろう」ではなく、ネット上でも解説しているところはたくさんあるので、ご自身でまず調べる・覚える努力をしてください。その上で、分からないところ・理解できないところがある場合は遠慮なくお聞き下さい。

基本的に ClubPhantom では試合形式でやっているときは負け組審判でやっております。 ただ、見ていると特定の人ばかりが審判をやって下さっているのが目立ちます。負け 組は二人そろって審判をお願いします。

初心者の方も「ルール知らないから知ってる人がやって」ではなく、「ルールが分からないので一緒にやっていただけますか、見ていてもらえますか」とルールを知っている人にお願いをして、必ず審判をやるようにしてください。

※管理者は進行上審判を出来ないときがありますがご了承下さい。